

【知 識 及 び 技 能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、伝統的な言語文化に対する理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】文章の種類や古典特有の表現に注意し、構成や展開を的確に捉えることで、作品の内容理解を深める。

【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値への認識を深め、進んで学習課題に取り組むことで学びに向かう姿勢を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
文語のきまりや古語の意味、訓読のきまりなどの知識を深めるとともに、文脈で語感を磨き、語彙を豊かにすることができる。	文章の種類や古典特有の表現に注意し、構成や展開を的確に捉えることで、作品の内容理解を深めることができる。	進んで課題や教材、レポート、発表に取り組むことで学びに向かう姿勢を深めることができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			軽・開	書	読					
1 学 期	説話（一） 十訓抄「文字一つの返し」 【知識及び技能】 文語のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類や古典特有の表現に注意し内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 語句や文法に対して理解を深めようとしている。	・一年次既習内容の確認（用言） ・ノートの取り方を改めて確認し、自ら学びに向かう姿勢の定着を図る。 ・読解を通じて、内容を的確に捉え、先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。	○		○	【知識及び技能】 文語のきまり（用言）について理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類や古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な古典文法の理解を深めようとしているか。	○	○	○	6
	説話（一） 古今著聞集「小式部内侍が大江山の歌の事」 【知識及び技能】 文語のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類や古典特有の表現に注意し内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 語句や文法に対して理解を深めようとしている。	・一年次既習内容の確認（用言） ・ノートの取り方を改めて確認し、自ら学びに向かう姿勢の定着を図る。 ・読解を通じて、内容を的確に捉え、先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。		○	○	【知識及び技能】 文語のきまり（用言）について理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類や古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な古典文法の理解を深めようとしているか。	○	○	○	4
	定期考査						○	○		1
	随筆（一） 徒然草「公世の二位のせうとに」「奥山に、猫またといふものありて」 文語のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類や古典特有の表現に注意し内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 語句や文法に対して理解を深めようとしている。	・古典文法を始めとし、文法語句や用法を理解し、古典を読むために必要な知識を深める。 ・読解を通じて、内容を的確に捉え、先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。		○	○	【知識及び技能】 文語のきまり（助動詞）について理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類や古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な古典文法の理解を深めようとしているか。	○	○	○	6
	物語（一） 伊勢物語 竹取物語 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・古典文法を始めとし、文法語句や用法を理解し、古典を読むために必要な知識を深める。 ・読解を通じて、内容を的確に捉え、先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。	○		○	【知識及び技能】 文語のきまり（助動詞）について理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類や古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な古典文法の理解を深めようとしているか。	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1

2 学 期	説話（二）沙石集 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・古典文法を始めとし、文法語句や用法を理解し、古典を読むために必要な知識を深める。 ・読解を通じて、内容的確に捉え、先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。	○	○	【知識及び技能】 文語のきまり（助動詞・助詞）について理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類や古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な古典文法の理解を深めようとしているか。	○	○	○	4
	随筆（二）枕草子 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・古典文法を始めとし、文法語句や用法を理解し、古典を読むために必要な知識を深める。 ・読解を通じて、内容的確に捉え、先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。	○	○	【知識及び技能】 文語のきまり（助動詞・助詞）について理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類や古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な古典文法の理解を深めようとしているか。	○	○	○	6
	定期考査					○	○		1
	説話（三）御伽草子 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・古典文法を始めとし、文法語句や用法を理解し、古典を読むために必要な知識を深める。 ・読解を通じて、内容的確に捉え、先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。	○	○	【知識及び技能】 文語のきまり（助動詞・副詞）について理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類や古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な古典文法の理解を深めようとしているか。	○	○	○	6
	漢文 故事・寓話 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・一年次既習内容の確認（訓点や書き下し） ・ノートの取り方を改めて確認し、自ら学びに向かう姿勢の定着を図る。 ・読解を通じて、内容的確に捉え、先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。	○	○	【知識及び技能】 漢文のきまり（訓点・書き下し）について理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類や古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な古典文法の理解を深めようとしているか。	○	○	○	4
	漢文 三国志の世界 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・古典文法を始めとし、文法語句や用法を理解し、古典を読むために必要な知識を深める。 ・読解を通じて、内容的確に捉え、先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。	○	○	【知識及び技能】 文語のきまり（訓点・書き下し）について理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類や古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な古典文法の理解を深めようとしているか。	○	○	○	6
3 学 期	定期考査					○	○		1
	物語（二）源氏物語 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・古典文法を始めとし、文法語句や用法を理解し、古典を読むために必要な知識を深める。 ・読解を通じて、内容的確に捉え、先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。	○	○	【知識及び技能】 文語のきまり（助動詞・副詞）について理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類や古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な古典文法の理解を深めようとしているか。	○	○	○	6
	日記 紫式部日記 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・古典文法を始めとし、文法語句や用法を理解し、古典を読むために必要な知識を深める。 ・読解を通じて、内容的確に捉え、先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。	○	○	【知識及び技能】 文語のきまり（文法事項全般）について理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類や古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な古典文法の理解を深めようとしているか。	○	○	○	6
	物語（三）平家物語 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	・古典文法を始めとし、文法語句や用法を理解し、古典を読むために必要な知識を深める。 ・読解を通じて、内容的確に捉え、先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。	○	○	【知識及び技能】 文語のきまり（文法事項全般）について理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類や古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることができているか。 【学びに向かう力、人間性等】 基本的な古典文法の理解を深めようとしているか。	○	○	○	6
	定期考査					○	○		70